

## 平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数  
第3学年 数学Ⅱ 2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい  
数Ⅰの学習内容を再度確認し、より高度な数学に取り組める力を年間を通じて育成する。  
また、工業科目に対応できる数学力の育成に努める。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	いろいろな関数 ○指数関数  (8～12時間)	○拡張した指数法則を用いて式の計算ができる。	○概念の理解と指数の基本的な計算の正確さ。 ○工業科目に通じる数学力の育成
	いろいろな関数 ○対数関数  (10～14時間)	○対数の性質を理解し、基本的な計算ができる。	○概念の理解と対数の基本的な計算の正確さ。 ○工業科目に通じる数学力の育成
2	微分と積分 ○微分法  (10～14時間)	○微分概念を理解し、基本的な計算ができる。	○微分の基本的な計算の正確さ。 ○工業科目に通じる数学力の育成
	微分と積分 ○導関数の応用  (10～14時間)	○導関数を利用し、増減表をつくりグラフをかくことができる。	○工業科目に通じる数学力の育成
3	微分と積分 ○積分法  (12～16時間)	○積分概念を理解し、基本的な計算ができる。	○積分の基本的な計算の正確さ。 ○工業科目に通じる数学力の育成

- 5 使用教科書・副教材他  
高校数学Ⅱ新訂版（実教出版）・高校数学Ⅱ新訂版スタディノート（実教出版）
- 6 評価方法・観点

各定期テスト（100点×5回）・授業態度（20点×5回）・提出物の提出状況（10点×5回）・出席状況を総合的に点数化し、度数分布に基づき5段階評価をする。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。